

各 位

広島県福山市東深津町四丁目 20 番 1 号
福山通運株式会社

**東海道線専用貨物列車「福山レールエクスプレス号」による
モーダルシフトについて**

この度、福山通運株式会社（代表取締役社長：小丸 成洋、以下、当社）は、日本貨物鉄道株式会社（代表取締役社長：田村 修二）と提携し、東京貨物ターミナル（東京）と吹田貨物ターミナル（大阪）を 6 時間 5 0 分で結ぶ、専用貨物列車「福山レールエクスプレス号」の運行を 3 月 2 5 日から開始いたします。これにより、当社は環境負荷の低減、エネルギー問題等の解決を目的とするモーダルシフトを大幅に加速させることとなります。

当社は、「すべては安全、安心をお届けするために」のコンセプトのもと、モーダルシフトの効果を最大限に活かし、トラック事業者としての社会的責任を果たすと共に、お客様へより最適なサービスの提供に努めてまいります。

なお、詳細につきましては下記の通りでございます。

記

- | | |
|---------|---|
| 1. 実施時期 | 平成 2 5 年 3 月 2 5 日（月曜日）から |
| 2. 発着駅 | 東京貨物ターミナル駅（東京）⇄吹田貨物ターミナル駅（大阪） |
| 3. 発着時刻 | 下り：東京タ（22：47 発）→ 吹田タ（5：34 着）
上り：吹田タ（22：55 発）→ 東京タ（5：38 着） |
| 4. 列車編成 | 1 列車あたり 機関車＋コキ 1 0 0 系コンテナ貨車× 2 0 両 |
| 5. 輸送量 | 1 列車あたり 3 1 フォートン× 4 0 個（1 往復で合計 8 0 個） |
| 6. 運転日数 | 年間 3 0 0 日 |
| 7. 目的 | ①CO ₂ 排出量は、年間で 1 7, 2 4 4 トンを削減。
②東京・大阪間における正確で安定した輸送時間の確保による最適な輸送サービスの提供。
③トラック輸送時の道路渋滞の緩和及び交通事故を削減。
④少子高齢化に伴う労働力問題への対応。 |

以 上

[お問合せ先]

福山通運株式会社 運行管理部 部長 藤永 興作

〒 135-0044 東京都江東区越中島 3-6-15

TEL 03-3643-6507

(参考)

1. 運転区間



2. イメージ写真



3. コンテナ



主要諸言	外寸	2,500mm × 2,490mm × 9,410mm
	内寸	2,274mm × 2,402mm × 9,260mm
	内容積	50.57 m ³